



～ ほどがや学び隊 まち歩き会 ～

■ ほどがや学び隊・・・って??

ほどがや学び隊について

きっかけは平成26年秋に開催された区の講座「保土ヶ谷の魅力再発見!ほどがや学び隊」。

保土ヶ谷の...
 魅力を探したり... (窓をみて撮影) 防災を学んだり... (海抜1.5m) 野菜を収穫したり... (最終回には区長から修了証を授与されました。)

受講者の仲が良かったこと、今後の講座運営の手伝いを区が募集していたことから、「今後も保土ヶ谷を学び、発信していこう!」とOB会を結成しました。

それが「ほどがや学び隊!」

こんな活動をしています。

月1回のまち歩き

自然 (花、鳥、池) 建造物 (古東海館) 歴史 (石碑)

食 (お餅、お団子)

その他、文化や地区・地形などをテーマに。

地元のことを知るのが楽しい! 楽しみながら地元の魅力を発見しています。

おいしいものを食べたい!

秋開催の講座で集まった「魅力発見カード」を区のホームページ「ほどがや学び隊」がみつけた魅力スポットに掲載。

また、講座では一緒に学びながらスタッフとして講座をサポート。

受付 (こんにちは!) 安全確認 (車来ます!) 調理 (保土ヶ谷産野菜の鼻だくさんスープ)

時に熱い意見を交わしながら...

作:たかえみちこ takaemichiko.com

■ 今回のトピックス・・・は??

われ等が“ふるさとほどがやの魅力を探る”第15弾!は・・・
 保土ヶ谷区内を流れる二つの川、帷子(かじ)川と今井川。記録の残る時代より、いずれも暴れ川として近年まで、度々、大きな洪水をひき起こしてきた。その課題をいかにして解決してきたのか、今井川地下調整池施設を訪れその役割を学び、また、近くの遺跡を訪ねる“まち歩き”・・・です。

■ 次回のトピックス・・・は??

われ等が“ふるさとほどがやの魅力を探る”第16弾!は・・・
 保土ヶ谷区内にある唯一の大学「横浜国大」。ここはかつて、程ヶ谷カントリー倶楽部だった場所。1967年に同ゴルフ場の旭区への移転に伴い、その跡地に創られた「横浜国大」。広大なキャンパスと共に、様々な活動を通して地域との連携を続ける同大学と周辺を訪ねる“まち歩き”・・・です。



ほどがや学び隊 まち歩き会 ～隠れたスポット 今井川調整池施設ほか～

- ルート： 出発地：国道1号線 樹源寺前バス停 ① 今井川地下調整池管理棟、② 英連邦戦死者墓地、③ 忠魂碑跡(同左②内)、④ 皇太子殿下(現天皇)御降誕記念植樹の碑、⑤ 日露戦争顕彰碑 →現地解散
 ■開催日： 2018年3月20日 ■参加者：19名 ■所要時間：2時間30分

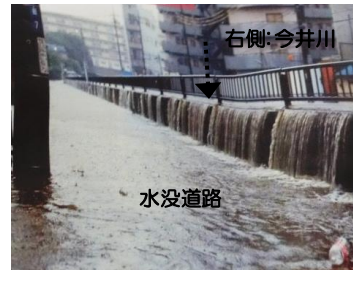
① 今井川地下調整池管理棟

国道1号線の「樹源寺前」バス停近く、最上階ガラス張りの建物が見学場所の今井川地下調整池管理棟。



①-2 同(続き)

川は、今井町の横浜CC付近から始まり、天王町で帷子川に合流。周辺の市街地化により、短時間で雨は川に流入。そのため一時的な地下雨水貯留施設が必要となり、10年超で工事が完成。



①-1 同(続き)

1994年夏、集中豪雨時に時間雨量69mmで写真のように道路が水没。今井川の護岸堤防を越え溢水。

①-3 同(続き)

貯留池は全長約2^{キロ}、178,000^{立方メートル}、直径10.8^{メートル}の大きなトンネル(ほぼアクアラインのトンネルと同じ)。残念ながら右写真の階段の上り下りが困難、上から見ることに。「守られているんだな」と、見て実感!



② 英連邦戦死者墓地

地下施設見学後、近くの「英連邦戦死者墓地」の中にある「忠魂碑」へ。英連邦墓地はNO.4で紹介の太平洋戦争戦没者の眠る、7.2^{ヘクタール}の広大な墓地。



③ 忠魂碑

英連邦墓地の5区ある中の「戦後区」奥へ。ユーカリの大きな樹の隣に、「忠魂碑」の基礎が残るだけ。旧碑は高さ17.7^{メートル}の日清日露戦争戦没者鎮魂の碑。

忠魂碑の基礎

④ 記念植樹の碑

続いて隣接する横浜市児童遊園地へ。近代学校制度制定を記念して1929年(S4)に開園。碑は現天皇の御降誕を記念し、1934年(S9)に植樹した記念の碑。当時の市内67小学校職員・生徒が、笏(ヤク)の材料の一位15本、高野槇2本、檜55本、他を園内に植樹。



⑤ 日露戦争顕彰碑

1946年(S21)、連合軍に接収された児童遊園地の大半は、現英連邦墓地の所。戦後、長い年月をかけ折衝の末1952年(S27)に返還。その後隣接地を買収、現在の遊園地を整備。遊園地北側入口階段上にある「日露戦争顕彰碑(1906年・M39年建立)を見学。乃木希典大将、揮毫との由。



今井川調整池を見学して...

樹源寺バス停近くの今井川調整池。普段は無人ですが、今回は係の方から施設の説明と見学をさせてもらいました。ヘルメットを被り3階から地下1階へ。全長2^{キロ}、直径10.8^{メートル}、壁の厚さ2.5^{メートル}の地下施設。集中豪雨時に雨水を一時貯留して水害から街を守ります。見学後、雨の日でしたが英連邦墓地・児童遊園地を廻る有意義なまち歩きでした。

ほどがや学び隊 三浦 記